

# KOCHI 2024 ROTARY 2025 CLUB SINCE 1937



## 週報



Weekly report 第3619回 2025年1月14日 2025年1月21日発行

### ● 会長挨拶

すごく久しぶりにロータリーに出てきた感じがします。私、若いときから血圧が低いと信じ込んでいたのですが、先日、ちょっと具合が悪くなって病院に行くと「高いぞね」と言われて、そうか中高年になると血圧が高くなるということで、皆さまもぜひとも、ご自分の健康を軽視しないで、気をつけていただいたらと思います。

福島さんが逝去なさいました。1986年に入会なさって40年間会員として参加していました。40年というとなかなか長い年月ですので、皆さんも倣って健康を維持してやっていかなければいけないと思った次第です。



### ■ 本日のプログラム [ 1月21日 ]

ゲストスピーチ  
一般社団法人 こうち観光ネットワーク  
代表 岡林 雅士氏  
「一社こうち観光ネットワークの目指すものとは」

会 長	中 島 和 代
副 会 長	宮 田 速 雄
幹 事	入 交 英 太
副 幹 事	松 崎 郷 一 郎
会報責任者	岡 内 聡 典

● **ロータリーソング**「奉仕の理想」

● **幹事より**

当クラブ会員で元会長の福島清三さんのご逝去を悼み、黙祷を捧げたいと思います。

● **青少年奉仕委員会より**

第45回ライラセミナー（青少年指導者育成プログラム）が3月20日から23日まで、国民宿舎小豆島にて開催されます。ロータリーで推薦された満20歳以上の青年で、全期間の参加が条件です。参加者の推薦をよろしく願います。詳細は、入口に資料を掲示していますのでご覧ください。

● **幹事報告**

2月1日（土）IMが開催されます。出席予定者は遅れないように願います。

● **ゲストスピーチ**



**Make Kochi Great!**

金融庁総合政策局参事官 松島 研氏

非常に変動性、不確実性、複雑性、曖昧性が、今の時代を象徴する言葉で、この時代の中でどうしたらいいのかというのが、今日のお話です。

従前の自治体は箱物を造ったり、東京や大阪から大規模な施設を誘致したりして地域の活性化を図ってきましたが、ここ二、三十年は、人口減少、過疎・高齢化で箱物を支える余力がなくなった。かつ住民からも住んで心地いいと感じられるような政策をやってほしいと、ハードからソフトへの転換。また、税金を納めた住民へのサービスを支えるだけの余力もなくなりつつあって、住民が自律的につながるハブを提供するプラットフォームとしての役割が大きくなっています。



今まで、補助金や交付金の形で国から地方にお金が流れていましたが、実際に市民の方がその恩恵を直接受けていない。つまり、主観と客観のギャップをどう埋めるかが課題になっています。例えば高齢化に伴って免許の返納者が増えているけど、免許を返納すると自分の意思で移動できなくなる。では、どうしたらいいかと考えると無人運転やドローンといった答えが出てくる。しかし、これは幸福度に結びつかない。幸福感・ウェルビーイングから考えると、免許を返納した人が自由に動けるモビリティ、移動手段をテクノロジーで開発しようという話になります。すなわち、幸せを高めるというゴールを設定した上で、モビリティはこうあるべきだというふうに、視点を変えて物事を見ることが大事になってきます。

二、三年前からチャットGPTをはじめとする生成AIが拡大していますが、今後どんなことが起こるかという、人

間の代わりにAIが仕事をして、働き方に地殻変動が起こります。これは結構恐ろしい世界で、2029年には1台のパソコンが人間の能力と等しくなり、2045年には1台のパソコンで全人類の能力を超える。もしくは、全てのパソコンが全人類の能力の10億倍になると言われていて、人間とコンピュータがどうやって共存したらいいかを真面目に考えているのが、今の時代です。

ただ、例えば冷凍食品を電子レンジで温めるとき、500Wで6分だと800Wや1500Wでは何分になるか。計算上では出ますが、食材の持つ水分量や冷凍期間等で使い分けが必要で杓子定規にはいかないことから、最後は人間が考えなくてはいけない。要はAIは万能ではなくて、どこまでいってもしっかりと人間が頑張る必要があるということです。

いずれにしても、適当に考えるのではなくて、フォアキャスティングとバックキャスティングと言いますが、現状の課題などから考える場合と将来のあるべき論から考える（逆算です）ということをいろいろ組み合わせる必要があります。そのときに、フューチャーデザインということが非常に大事になってくるんじゃないかと、最近思っています。仮定の将来世代みたいな言い方をしますが、個人の属性とか実年齢とか、立場はそのままに想像力を働かせて、例えば50年後の2075年に生きている将来世代になりきるという話です。南海トラフ地震が発生していたり、カーボンニュートラルが実現している、そういった世界を想定して、将来から現代を考察することで、現代からの延長線上ではない独創的なアイデアが提案できるというやり方です。

けれども、やはり過去に学ぶというのは非常に大事です。しかも、それが本当に何が起きたのかということ学ぶ。過去に同じような因果関係で法則に沿っていることが非常に多いということです。そうしたものを抽象的に因果関係を出した上で、さらに情報と出合うことによって気づきが発見できます。ネット情報は溢れていますが、それだけでは駄目



で、やはり最後は人です。3%、5%理論とよくいいますが、世の中の9割以上のことは本やネットに転がっていても、最後の部分はどうしても人であったり、書かれてないものがあります。それにいかに触れることができるかというのが勝負の分かれ目となっています。後は分析をしていろいろやっていると、うまくいくことが多いということです。

じゃあ、どうしたらいいかという話ですが、皆さん、民間の方が多くいますが、国や地方自治体は何をやりたいと思っているのか。そして、自らがやりたいことは何なのかということを確認する必要があります。本質とか癖というものちゃんと見抜くこと。行政は、課題の抽出やビジョンづくりは得意ですが、その手段となる課題解決のオペレーションはあまり得意じゃないので、その辺りに勝機があると思っています。

後は、高知のコアバリューをしっかりと考えていただきたい。私も、同友会に深くコミットさせていただいていますが、例えば観光のキーワードは「世界のドンツキ」ということをずっと申し上げてきました。一昨年9月、高知の強みを生かすサステナブルな観光の提言として「世界のドンツキ 高知」を同友会から、県と市に提言をいただいたところです。

後は、私の副市長退任の挨拶で、高知の本質はどこにあるかという「訪れる人々に、六根清浄を果たしていただきながら、日本の美や誠、この世界の本質や理というのを感じさせてくれる場所」だとお話しました。

宇宙の厳然たる厳しさと緩やかな穏やかさを表す場所である。大事な開かれた土地や山に、神や愛が宿っていて、人や全ての命をつくり、祈りと生命が循環する場所ではないか。そういった背景にあるいろんなもの、理念、循環、持続

可能性を表す仕組みなどをしっかり肌で感じると、だんだんアイデンティティが見えてくるかと思います。少なくとも、私はこういう視点で高知で3年間やってきましたので、全くの外様よりは少しは感じている部分があるかなと思います。その上で押しつけではなく、いわゆる地域共同経営といったものを目指していくと、うまく事が回っていくのかなと考えています。

小川 是さんという元大蔵次官の方が「君の北極星はどこにあるんだ」と主税局長時代によくおっしゃっていました。つまり、目指す税制の終着点を定めてから日々の業務に取り組めという教えでした。そういったことを踏まえた上で「今日の全力は明日の最善をつくる」というふうにするのかなと思っています。

今年は昭和100年です。200年前は江戸時代、500年前は室町時代、今の発達した文明からは信じられないと思いますが、今から100年後、200年後はどうなっているか。未来の高知をどうするか。日本の役人はそれなりに頑張りますが実践の経験がありません。製造や販売の現場を踏んでいません。なので、データに現れない経済動向の読みなどは財界の人々が担っている、握っていると思っています。ですから、役人なり政治家の方々に啓蒙するのも財界人、高知人としての役割ではないかと思っています。

来週、トランプさんが再登板して「Make America Great Again」と言っています。それをもじったわけではありませんが「Make Kochi Great!」ということで、今日お集まりの方、一人一人ができることをして、高知を盛り立てていただきたいと思っています。



◇ 例 会 変 更 ◇

高知東RC	1月22日	職場例会(阪)	高知南RC	1月23日	職場例会(阪)
高知北RC	1月27日	新年家族合同夜間例会(三)	高知RC	1月28日	職場例会(三)
高知北RC	2月3日	絵本贈呈式(三)	高知東RC	2月5日	観梅夜間例会(阪)
高知中央RC	2月6日	創立記念夜間例会(城)	高知南RC	2月13日	休会(阪)
高知北RC	2月17日	8RC合同夜間例会に振替(三)	高知RC	2月18日	8RC合同夜間例会に振替(三)
高知ロイヤルRC	2月18日	8RC合同夜間例会に振替(高)	高知東RC	2月19日	8RC合同夜間例会に振替(阪)
高知南RC	2月20日	8RC合同夜間例会に振替(阪)	高知中央RC	2月20日	8RC合同夜間例会に振替(城)
高知西RC	2月21日	8RC合同夜間例会に振替(三)	高知RC	2月25日	休会(三)
高知ロイヤルRC	2月25日	休会(高)	高知南RC	2月27日	賀寿夜間例会(阪)
高知西RC	2月28日	賀寿祝賀夜間例会(三)			

※例会場ホテル：(三)…三翠園 (城)…城西館 (阪)…ザクラウンパレス新阪急高知 (高)…高知プリンスホテル

ニコニコ箱【敬称略】

藤田 洋子 一昨日の33会で久しぶりに優勝できました。極寒の中での4日で3ラウンドもこなせたので、今年も頑張ろうと改めて思いました。同伴者の森本征彦さん、関さん、坂本さん、本当にありがとうございました。皆さま、今年もよろしくお願ひいたします。

吉村 貴志 年末の家の誕生日にお花をいただきありがとうございました。

◎1月12日(日) 第417回 33会1月例会ゴルフを土佐カントリークラブで開催いたしました

当日は、全国的に冷え込む中、当ゴルフ場はそこまで寒くもなく楽しくプレー出来ました。  
参加者は、12名でした。  
優勝者は、藤田 洋子会員でした。室戸の1番でドラコンもすごかったな〜  
新谷会員3連覇ならず(-\_-;)   
次回開催は、2/9(日)  
黒潮カントリークラブで開催いたします。



◇ 出 席 率 ◇					
	総数	出席	欠席	マイキャップ	出席率
1月14日	(-)85	53	19	8	76%
12月31日	休 会				

● 累計額 [1月14日現在]

ニコニコ箱	549,350円	ロータリー <small>さんさん</small> 燦燦基金	131,778円	ポリオ募金	308,700円
-------	----------	--------------------------------	----------	-------	----------

■次週のプログラム [1月28日]

職場例会 NHK高知放送局

◆2月4日 ゲストスピーチ  
「ハチと兵士の像」を建てる会  
発起人 吉岡郷継氏  
「豹の『ハチと兵士の像』を建てる」

創 立 昭和12年10月  
例 会 日 火曜日 12:30~13:30  
例 会 場 三翠園ホテル TEL(822)0131  
事 務 局 高知市本町3丁目3-39 高知放送南館8階  
TEL(824)8660 FAX(824)2529  
E-mail shinairc@joy.ocn.ne.jp  
HPアドレス http://www.221.ne.jp/kochirc/